

オリジナルTシャツ通信

- 第14号 -

発行日
2015年2月20日

発行人
一般社団法人
日本オリジナル
Tシャツ協会
03-5421-2171
jimukyoku@jota
.or.jp

オリジナルTシャツの認知向上 市場拡大を目指して

第2回JOTA定時総会

2015年2月13日、品川のTKP品川カンファレンスセンターにて第2回JOTA定時総会が開催されました。昨年は大雪のため出席できない会員の方が多かったのですが、今回は正会員19社、賛助会員7社、取材に来ていただいたゲンダイ出版、事務局員など合わせて総勢37名が出席しま



会員・関係者37名が出席したJOTA第2回定時総会



JOTA基本理念を説明する
谷本会長

総会の冒頭、議長に就任した谷本会長より挨拶がありました。会長からはJOTAの基本理念である「協

「基本理念の再確認を」

谷本会長挨拶

「著作権保護啓蒙活動」(社

3月11日オリジナルの日を どう活用するべきか

オリジナルTシャツの日に関連する施策についての提案事項もいくつかありました。懸賞などのキャンペーン実施、各社作品のギャラリーを協会HPで展示など、いろいろな意見がある中、林ネーム刺繍店(大阪)

会員の相互扶助と理解、「高いお客様満足度の獲得」「社会貢献と業界発展の寄与」について説明があり、近くにある利益を獲得するための団体ではなく、長期的な活動を通じてオリジナルTシャツの認知向上、市場拡大を図っていくことを目標とした団体であることを説明しました。この目標達成のために行うイベントであり、会員間の情報交換であることを出席者に訴え、この協会の基本理念に賛同いただける事業者の募集について、会員各社へ再度お願いをしました。

技術的な情報交換と 社会貢献活動を期待

アートスペース



【北海道】アートスペース

協会HPデザイン性 の向上を提案

プリズマ



【大阪】プリズマ【京都】山城工芸

リアルタイムの情報 共有と協会ブランド 価値の向上

アイアム



【沖縄県】アイアム

現場職員の声が届く 協会運営を

星美製作所



【神奈川】星美製作所

大阪の櫛プリズマからは「協会のHPについてデザイン性を上げて欲しい」という要望がありました。ファッション分野の事業者協会に相応しいHPの制作については今後の課題となりました。

北海道の(有)アートスペースからは「技術的な情報交換」「社会貢献活動」を協会に期待する意見がありました。個々の事業者単位ではできないことを協会という組織でおこなっていく必要性を感じました。

神奈川の星美製作所からは、現場スタッフの悩みや問題を会員事業者で共有して解決できる場を作ってほしいという提案がありました。事務局からはオリジナルTシャツを活用する方法を提案しました。

現場職員の声が届く 協会運営を

星美製作所



総会初参加、全国の会員事業者が意見交換

「ふれあい、オリジナルTシャツフェスティバル」 実行委員会中心に開催準備中

総会では3月29日に開催される「ふれあいオリジナルTシャツフェスティバル」について、オリジナルTシャツの日実行委員の藤井副会長、河野監事より現時点で決定している概要を出席者に説明しました。

- ・ Tシャツ展示
- ・ プリント体験
- ・ チャリティ販売

3つのゾーンを柱に展開するイベントのイメージと、前日及び当日に協力可能なスタッフ募集、展示するTシャツ、提供品の協力などを会員各社に再度お願いしました。オリジナルTシャツの日実行委員では、イベントの最



3月上旬再度試験設営を実施予定

6年前には先代から2代目に引き継ぎ、若いスタッフを中心にこれからのTシャツプリント業界を盛り上げるべく「今まで」を大切にしながら「新しいもの」を生み出すため日々取り組んでおります。また現在、会社代表としては協会内で最年少ということもありますので、皆様からいろいろと勉強させていただきつつ、活発に活動していければと思っています!

6年前には先代から2代目に引き継ぎ、若いスタッフを中心にこれからのTシャツプリント業界を盛り上げるべく「今まで」を大切にしながら「新しいもの」を生み出すため日々取り組んでおります。また現在、会社代表としては協会内で最年少ということもありますので、皆様からいろいろと勉強させていただきつつ、活発に活動していければと思っています!

全国をつなげよう! 会員レポート

有限会社
トランパックジャパン
(プリント職人)
神奈川県横浜市中央区
田町3-88-2
代表者: 中島正人

懇親会で賛助会員プレゼン

— JOTA第2回定時総会 —

賛助会員の商品紹介を総会後の懇親会で実施

協会として3期目を迎

え、賛助会員も7社となりました。協会の活動に賛同し、協力していただいている賛助会員のみならず、商品紹介の機会として、総会後の懇親会でのプレゼンテーションを企画しました。(まだ初めてのことは

かりですが…)初の試みで、段取りがなかなかうまくいかなかったのですが、プレゼンを希望された賛助会員の皆さまには一通り商品紹介をしていただくことができました。

搬入・搬出や会場使用時間など、実際におこなってみて改善が必要な部分もありましたが、出席した会員には好評で、来年以降もぜひ実施したいと思いましたが、将来的には賛助会員の

展示会を単体で開催できるほどの組織になるよう、事務局としてサポートしていきたいと思えます。

全国の事業者が交流、大きなネットワークへ

懇親会では北海道から沖縄までの事業者がお互いに情報交換をおこなっていました。総会でも提案があったFacebookなどのSNSを使って交流を広げている会員の方もいらっしゃいました。

「年に1回というこの貴重な機会を活用して、今後仕事上の問題や経営者としての悩みなどを相談できる相手を手を1人でもよいのでぜひ見つけていって欲しい。」と挨拶した森理事の話を思い出しました。まだまだ発展途上の協会ではありますが、このように同じ業界、



パイオテック



ポリ・テーブ・ジャパン



友貴



三登商事



理想科学工業



今後の業界の発展を祈念して

境遇にいる会員のみならず、少しでもこれからの仕事に役立つ情報を持ち帰っていただける場を作ることができたことは、本当に素晴らしいことだと思います。これからもイベントや親子オリT教室、工場見学会などを通じてさらに多くの会員が交流できる場を作っていきたいと思えます。

協会・業界の発展を祈念して

懇親会の最後は河野理事より中締め挨拶がありました。協会・業界の発展、ひいては会員各社の飛躍を願いつつ、一本締めでJOTA第2回総会・懇親会を終了しました。

工場見学会in星美製作所

2月14日(土)開催、参加者22名

過去最大22名が参加、星美製作所工場見学会

定時総会の翌日、2月14日には神奈川県茅ヶ崎市にある(株)星美製作所(金子星地社長)の工場見学会が開催されました。総会の翌日ということもあり、これまで工場見学会になかなか参加できなかった北海道や沖縄の会員にも参加していただくことができました。

昨年は大雪で中止となりましたが、今回の参加者は過去最大の22名という盛況ぶりです。土曜日休業中の工場を開放していただいた星美製作所金子星地社長には大変感謝しております。

見学会は金子星地社長から全体の流れを丁寧に説明をいただき、参加者は熱心に耳を傾けていました。これまでの工場見学会とは異なり、まるでツアーのような工場見学会でした。

工場内の至る所にある便利な道具や仕掛けは、素人の私でも感心するものばかりでした。特に簡単にTシャツを畳んで袋詰めができる機械には、参加者が一様に興味を持っていました。



製作工程の説明をする金子社長



昼食会後の集合写真

工場の至る所に生産効率アップの工夫

見学会は金子星地社長から全体の流れを丁寧に説明をいただき、参加者は熱心に耳を傾けていました。これまでの工場見学会とは異なり、まるでツアーのような工場見学会でした。

工場内の至る所にある便利な道具や仕掛けは、素人の私でも感心するものばかりでした。特に簡単にTシャツを畳んで袋詰めができる機械には、参加者が一様に興味を持っていました。

価格改正

ボディーメーカー各社の価格改正が3〜4月に実施されます。急激な円安が要因のようです。弊社でも価格を転嫁せざるを得ません。昨年の消費税増税の際も売り上げへの影響を懸念しましたが、幸いにして弊社ではほとんど影響を受けませんでした。接客姿勢や商品のカウンセリング力を高

オリTよろずごと

— 14 —

める機会になったかもしれません。当然、価格至上主義のお客様もいらっしゃいます。ですが、「スタッフが親身になって説明をしてくれてよかったです。」「デザイナーの相談に親切に対応してくれました。」などの声が多く、一定の評価をいただくことができました。お客様とのニーズに合わせたプランの提供ができるのも、価格改正のチャンスかもしれません。長引くデフレのなかで、値上げには若干の不安もありますが、わたしたちが消費者にお届けできるものは、プロフェッショナルな技術や知識、情報であり、ハードウェア(無地商品)の価格で競うことではないように思います。今回の価格改正もスタッフのマンパワー増強になると確信しております。

(株)マジック 藤井裕之

星美製作所

神奈川県茅ヶ崎市 創業1977年。デザイン・製版・プリント加工を一貫して自社工場で行っており、現在、神奈川県茅ヶ崎市に本社工場、岐



全国をつなげよう! 会員のレー№8

株式会社星美製作所 神奈川県茅ヶ崎市下町 屋1-5-7 創業1997年 代表者・金子星地



Tシャツ広場

理想のTシャツコンテスト作品募集

(株)理想科学工業プリントクリエイト事業部(東京・三馬秀利部長)は、デジタル製版機「ゴッゴプロ100」を使い、シルクプリン

◆編集後記◆

みなさま総会お疲れ様でした。HPの手直しなど事務局としての課題も出してきました。時間と予算の許す範囲でできる限りみなさまのご要望に添えていきたいと思えます。早速facebookグループを試験的に運用していますので、アカウントのある方は是非ご参加ください。では、来月のオリTフェス成功に向けて事務局も頑張ります!

(編集・協会事務局)